

系 統	2液型エポキシ樹脂系注入接着剤
特 長	1) コンクリートに対する接着性に優れる。 2) 粘度が比較的 low、注入作業に優れる。
用 途	1) 首都高速道路株式会社「構造物補修・補強用樹脂施工要領」(2022年6月) SDK E-104 (あと施工アンカー注入材) 規格値適合品
配 合 比	主 剤 : 硬化剤 = 7 : 3 (重量比)
荷 姿	10kg/缶 (5kg/セット×2セット) 1セット : 主剤 (赤フタ) / 3.50kg、硬化剤 (青フタ) / 1.50kg
外 観 性 状	主 剤…無色透明液状 硬化剤…淡黄色透明液状 混合物…淡黄色透明液状

可使時間の目安

タ イ プ	SDK E-104W SB			SDK E-104 SB		
	冬用 (W)			夏用 (S)		
温 度 [°C]	5	10	20	15	20	35
可使時間 [分]	130	70	30	170	120	20

※社内法により測定

比 重	1.1~1.9 (硬化物)
貯蔵保証期間	12か月 (未使用、冷暗所保存)
消防法による区分	主 剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性 硬化剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性
毒物及び劇物取 締 法	主 剤 該当しない 硬化剤 該当しない
使 用 方 法	1) 主剤 (赤フタ)、硬化剤 (青フタ) を配合比に従って、秤量して使用する。 2) 計量した主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。 3) 電動ポンプ、足踏みポンプ等で、混合物を注入する。
使用上の注意	1) 1セット単位で攪拌する場合は主剤 (赤フタ) と硬化剤 (青フタ) の各1袋を組み合わせて混合攪拌する。 2) 主剤と硬化剤の混合攪拌時、空気を巻き込まないように、低速で攪拌を行う。 3) 可使時間内に作業を終了する。 4) シンナーや水を混入して使用しない。

⚠ 注 意

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 健康上、注意を要する物質を含有しています。 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。 |
|--|